

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立大淀	学校
--------	----

児童数	686人
-----	------

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.36	18.30	28.58	35.63	45.26	9.32	144.21	21.88	49.45
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	15.13	20.25	35.43	35.20	30.73	9.43	143.42	14.18	53.38
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

体力テストの結果から男子は、50m走、ソフトボール投げの項目で大阪市・全国平均を上回ったが、それ以外の6項目で平均を下回った。中でも長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳びは平均を大きく下回る結果となった。

女子では、上体起こし、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げの4項目で大阪市・全国平均を上回ることができた。しかし、長座体前屈、反復横跳び、シャトルランは、平均を大きく下回る結果となった。

体力合計点では、男子は、大阪市・全国平均を下回り、女子は、大阪市平均こそ上回ったが、全国平均には届かなかった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

アンケートの結果から「運動やスポーツが好き」という質問で肯定的な回答をした児童の割合は、男子94.1%、女子82.1%と高く、運動自体は好きな児童が多かった。また、「体育の授業は楽しいですか」の質問にも男子96.1%、女子88%が肯定的な回答をしており、研究教科として日々、授業研究を重ねてきた成果が表れているものと考えられる。さらに、ボール投げ強調週間を実施し、毎年ボール投げの強化に取り組むことで、ソフトボール投げの記録は、年々上昇傾向にある。

一方で、体力テストの結果から分かるように、児童の運動能力は平均と比べ、下回っている。背景としては、児童数増加にともなった運動場の使用制限による運動する機会の減少が考えられる。実際に「学校の体育の授業以外で、運動やスポーツを合計で1日およそどのくらいの時間していますか。」という質問でも、女子は全国平均を大きく下回っているという結果が出ている。

今後は、講堂開放や新たな強調週間の実施、実技研修会の充実など、児童の運動量を確保できるような取り組みを考え、体力・運動能力テストの向上や運動習慣の充実につなげていきたい。

